



電子調達

(建設工事、測量・建設コンサルタント等)

説明会資料

- 大阪府電子調達システム -

～ 本日の説明の流れ～

- 第 1 章 大阪府電子調達システムの構成
 - 第 2 章 電子調達システムの特徴と注意点
 - 第 3 章 電子申請システムの特徴と操作手順
 - 第 4 章 電子入札システムの特徴と操作手順
 - 第 5 章 その他の操作方法
- 問い合わせ等



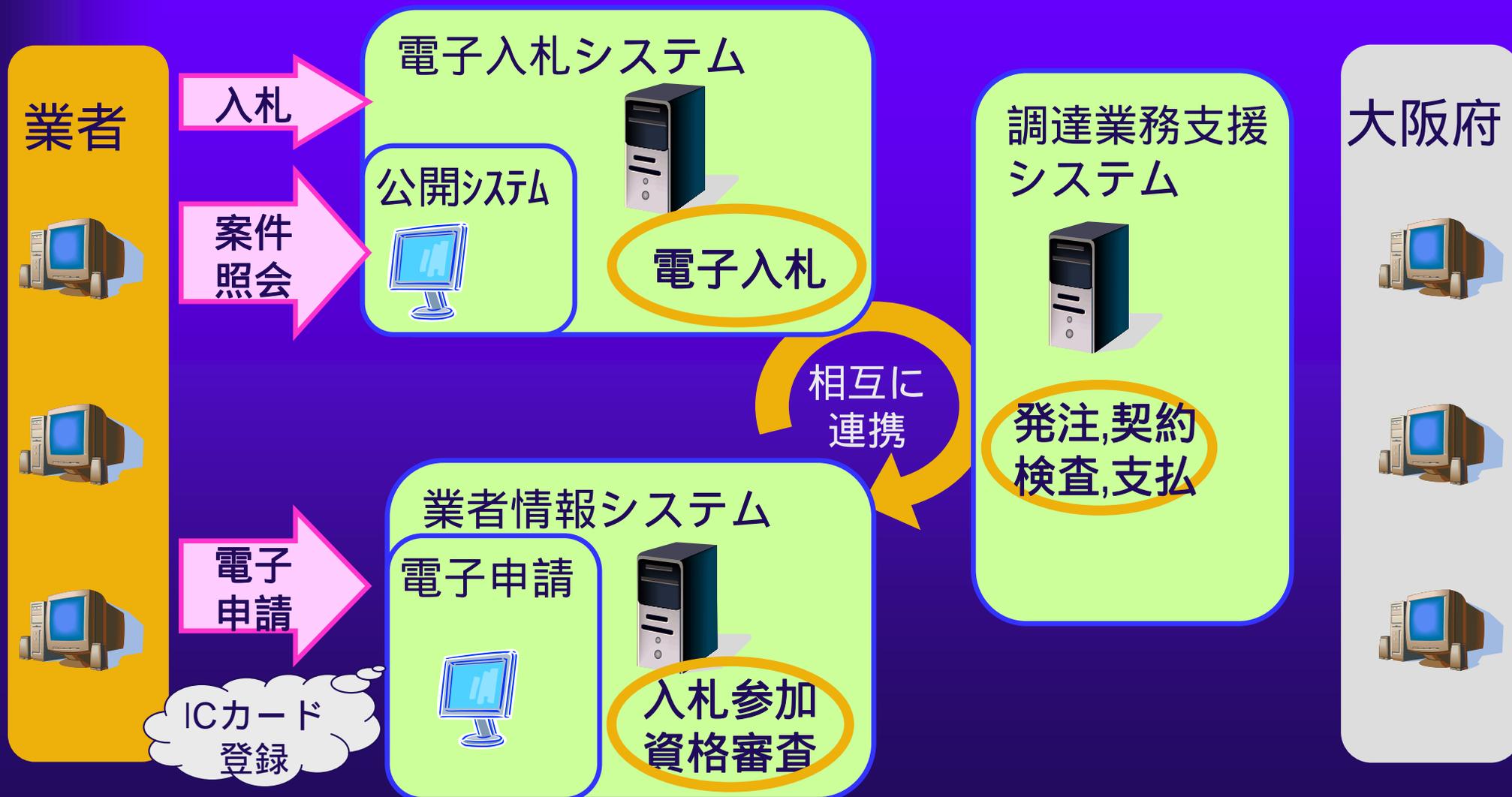
第1章 大阪府電子調達システム の構成

第1章 大阪府電子調達システムの構成

1(1) 大阪府電子調達システムとは

大阪府電子調達システム

大阪府電子調達システムは入札の透明性・客観性、競争性の一層の向上と事務の効率化を目的としたシステムです。



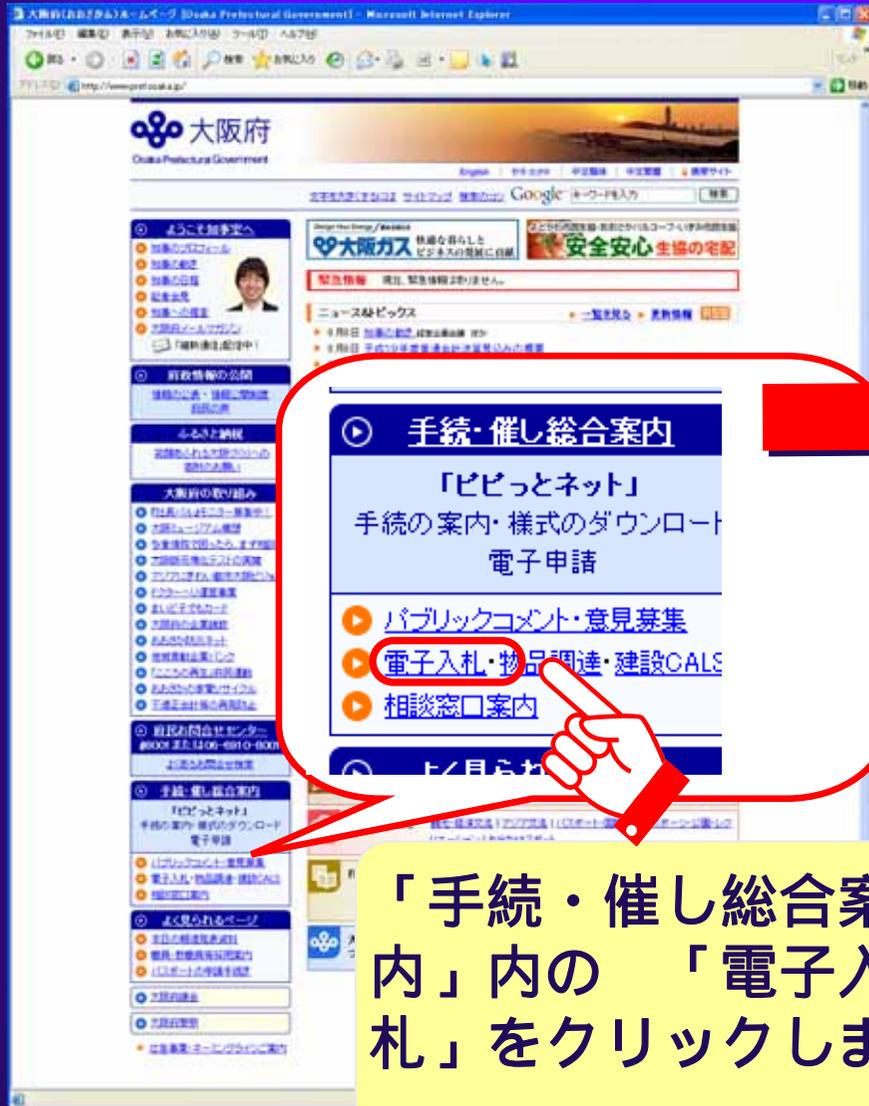
第1章 大阪府電子調達システムの構成

1(2) 大阪府トップページからのアクセス方法

大阪府トップページ

<http://www.pref.osaka.jp/>

大阪府電子調達（電子入札）システム



「手続・催し総合案内」内の「電子入札」をクリックします。



大阪府電子調達（電子入札）システムが表示されます。各システムのボタンをクリックします。

第1章 大阪府電子調達システムの構成

1(3) 大阪府電子調達システムの構成

大阪府電子調達 (電子入札)システム



電子申請システム



- ・ 入札参加資格申請
- ・ 電子入札用 IC カード登録

<ログイン>
ID/パスワード
または
ICカード

電子入札システム



- ・ 入札参加資格確認申請 (個別案件)
- ・ 入札書の提出

<ログイン>
ICカード
のみ

情報公開など



- ・ 公開情報 (入札公告情報、予定価格など) の閲覧
- ・ FAQ (よくある質問) などの閲覧

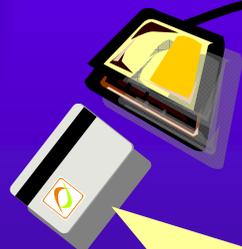
<ログイン>
ログイン
不要

電子調達システムを利用するために用意いただくものを簡単に紹介
します。



パソコン

- ・ OS : Windows XP、Windows2000等
(インターネット接続可能)
- ・ メール、Webブラウジング
- ・ JAVA実行環境、ウイルス対策ソフトなど



ICカード、ICカードリーダー

- ・ 電子入札に参加するためには、国土交通省仕様のICカード/ICカードリーダーが必要です。

インターネット



インターネット接続環境

- ・ インターネット接続のためのプロバイダ契約
- ・ インターネット接続回線
(ブロードバンド推奨)
- ・ 必要に応じ機材(ルータ等)

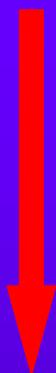


大阪府電子調達
システム

電子調達システムを利用するために注意すること(パソコン設定等)

・ 利用する通信プロトコル

「HTTP、HTTPS、LDAP、SMTP」を使用します。



プロトコル：コンピュータ同士が通信するための手順、通信規約

HTTP：Webサーバーとクライアント端末(パソコン)の通信規約

HTTPS：Webサーバーとの通信プロトコルで、セキュリティ向上のために、SSLという暗号化を行なって通信します。

LDAP：ユーザ管理等の情報を利用するための通信プロトコルで、電子調達では、ICカードによる本人性の確認等で利用します。

SMTP：電子メールの送信を行う際に利用します。

- ・ お手持ちのパソコンにこれらが利用できる設定が必要です。
- ・ これらが利用できるプロバイダと契約する必要があります。

(ただしLDAPは申請では利用しません)

これらのプロトコルの設定等につきましては詳しくは貴社のシステム担当またはインターネットサービスプロバイダなどにおたずねください。

1(6) 電子調達システムをご利用いただくために(3)

Windows Vista等をご利用のみなさまに

- ・最新のオペレーションシステムなどの「Windows Vista」及び「Internet Explorer 7」（最新機種に搭載されています）は、現在利用できません。

Windows XPをご利用のみなさまに

- ・Windows XPをご利用のみなさまで、サービスパック2（SP2）を適用された場合、電子調達システムがうまく動作しないといった影響がある可能性があります。

- ・ポップアップブロック機能
ポップアップ画面が表示されず、次の画面に遷移できなくなる。
- ・ダウンロード防止機能
ダウンロード実行時に、警告ダイアログが表示される。

お使いの「インターネットエクスプローラ」の設定変更により対応することが可能です。

《 注意事項 》

Windows XP サービスパック3（SP3）での動作確認はできておりません。
サービスパック2（SP2）での使用をお願いします。